

## 株式会社UCS(8787) 2013 年 2 月期第 3 四半期決算発表

## 1. 経営成績

〔単位：百万円〕

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期 純利益
<b>2013 年 2 月期第 3 四半期</b> (前年同期比)	<b>12,516</b> (1.7%)	<b>1,857</b> (8.4%)	<b>1,862</b> (8.4%)	<b>1,098</b> (11.5%)
2012 年 2 月期第 3 四半期 (前年同期比)	12,301 (△6.3%)	1,713 (4.6%)	1,718 (4.6%)	985 (3.7%)

## 2. 部門別概況

## (1) 包括信用購入あっせん(クレジットカードショッピング)

包括信用購入あっせんは、ポイントの還元率アップ、アピタ・ピアゴの店舗での会員向け営業企画の増加、ボーナスUポイントの取組みなどにより、好調に推移いたしました。その結果、取扱高は、3,714 億 42 百万円(前年同期比 14.1%増)、営業収益は、80 億 00 百万円(前年同期比 12.1%増)となりました。

## (2) 融資

取扱高は前年並みに推移いたしましたが、残高の減少は継続しており厳しい状況が続いております。その結果、取扱高は、110 億 34 百万円(前年同期比 0.3%増)、営業収益は、23 億 92 百万円(前年同期比 24.9%減)となりました。

## (3) 保険代理業

クレジットカード会員向け通販保険および損害保険の取扱いは、引き続き堅調に推移したことに加え、保険ショップの契約数が増加し、営業収益は、12 億 1 百万円(前年同期比 8.2%増)となりました。

以上の結果、その他の収益と合わせて、全体の営業収益は、125 億 16 百万円(前年同期比 1.7%増)となりました。

## 3. 営業費用

適正な与信管理による貸倒関連費用の減少や、キャッシュマネジメントシステムの導入により支払利息が減少した一方で、包括信用購入あっせん取扱高の好調によるポイント費用の増加や、更新カードの増加に伴う関連費用が増加しました。その結果、営業費用は、106 億 58 百万円(前年同期比 0.7%増)となりました。

## 4. 営業利益・経常利益・四半期純利益

以上の結果、営業利益は、18 億 57 百万円(前年同期比 8.4%増)、経常利益は、18 億 62 百万円(前年同期比 8.4%増)、四半期純利益は、10 億 98 百万円(前年同期比 11.5%増)となりました。